8月 協会だより No.300
令和8年8月17日 発行
発行所 公益社団法人長崎県看護協会
〒854-0072 諫早市永昌町23-6
発行責任者 日野出 悦子

【連絡先】

協会代表(総務部)	0957－49－8050
研修センター	0957－49－8057
ナースセンター	0957－49－8060
在宅支援事業部	0957－49－8082
訪問看護ｻﾎﾟｰﾄｾﾝﾀｰ	0957－49－8055
看護ｷｬﾘｱ支援ｾﾝﾀｰ	0956－23－8207
会員相談室	0957－49－8281

ホームページ https://www.nagasaki-nurse.or.jp

令和8年度
会員数 8,863名
保(143) 助(183)
看(8,344) 准看(193)
R8年8月6日現在

協会だよりはホームページでもご覧いただけます

令和8年度熊本地震 被災地での支援活動について

7月28日に発生した令和8年熊本地震により、お亡くなりになられた方々のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。また、被災地域において支援活動に尽力されている会員並びに看護職の皆様に、深く敬意を表します。

本協会は、発災直後から日本看護協会及び長崎県と連絡を取りながら対応を進めています。7月31日、「長崎県災害支援ナースの派遣に関する協定」に基づき、長崎県から災害支援ナースの派遣調整要請がありました。長崎県及び日本看護協会との連絡調整を図り、同日、県が協定締結している医療措置協定締結機関に対し、災害支援ナースの派遣を依頼いたしました。各機関は、早急にご対応ご調整いただき、8月3日から、第1陣の災害支援ナース2名を被災地域へ派遣することが出来ました。看護管理者の皆様には、看護職が不足する中、業務調整をいただき誠に感謝申し上げます。県内協定締結機関より、8月13日現在、延べ10名の災害支援ナースが派遣されており、各被災地域において住民の方がたの健康管理や生活面での支援を行っているところです。この後も、災害支援ナースを派遣することが決定しております。本協会として、引き続き、長崎県、医療措置協定締結機関、日本看護協会と連携し、災害支援ナースの派遣調整、また、被災地での災害支援ナースの活動に必要な情報提供や物品準備等の支援に努めていきます。

なお、今年度の「災害支援ナース養成研修」はすでにオンデマンド研修が始まっており、その後2日間（10月21日、22日）の集合研修を実施する予定です。現在、災害支援ナース養成研修を修了した看護職は105名となっております。

また、支援金を受け付けますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。詳細は、P.2～P.4をご確認ください。（送金書等の様式は、本協会ホームページにも掲載しております。）

公益社団法人長崎県看護協会 第3回理事会報告

令和8年7月18日（土）、理事19名、監事3名が出席し、令和8年度第3回理事会を開催しました。

以下の協議事項1件は、全理事一致で、原案どおり承認されました。

・協議事項1 行政への要望について

各理事からの意見を集約した結果に基づき作成した要望書案を提案しました。複数の理事から、要望内容と根拠データの示し方についての提案やハラスメント防止対策と看護DXに関する補助金等、行政に対し強く要望してほしい旨の意見がありました。今後、理事からの意見を取り入れ、業務執行理事会で再度協議し、8月末、県へ要望書として提出する予定であることを説明しました。

また、報告事項としては、以下のとおりです。

業務執行理事の職務分掌・理事の担当について、事業報告（職能委員会を含む）、支部事業報告、通常総会の振り返りと今後の協会活動への活かし方について、役員賠償責任保険の保険料の負担について、委員について、会員入会状等について

なお、通常総会でのご質問やご意見に関する回答は、P.5～P.7に掲載しております。

協会からのお知らせ

1. 2026年度(令和8年度)入会手続きについて(P.8)
2. 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流･研修会 患者に寄り添った医療をナラティブ･アプローチの視点から考える ～「患者の持つ個体」から物語の「主人公」としての患者理解へ～(P.10～P.11)
3. 安全管理委員会からの耳より情報 VOL.40 (P.12)
4. 公益財団法人日本医療機能評価機構 医療安全情報 No.236(P.21)

【同封】
・日本看護協会 事業案内（施設のみ ※個人会員へは9月に送付します）
・[会員特典]ハーモニーランド特別優待キャンペーンのご案内【期間限定】

協会だより No.300 発行！！
協会だよりは、平成13年8月1日より、発行を始めました。協会の動きをリアルタイムにお知らせするために、毎月1回発行しています。これからも皆様に情報をお届けいたします！

８長崎看協発第１１３号
令和８年８月１３日

施設会員代表者
様
個　人　会　員

公益社団法人長崎県看護協会
会　長　　日野出　悦子
公印略

令和８年熊本地震に対する支援金募集について（お願い）

このたび、令和８年７月２８日に発生した令和８年熊本地震において、熊本県を中心に甚大な被害が発生いたしました。

地震でお亡くなりになられた方々のご冥福をお祈り申し上げますと共に、被災されました方々に心よりお見舞い申し上げます。

本協会といたしましても、この災害で被災された方々を支援するため、会員の皆さまより支援金を募ることにいたしました。

つきましては、下記のとおり支援金を受け付けますので、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、集まりました支援金は、熊本県看護協会様へ送金する予定です。

記

募金期間	令和８年９月３０日（水）まで
募 金 額	一口５００円（何口でも結構です）
送 金 先	十八親和銀行　諫早駅前支店（普通）０１６８０６９ 公益社団法人長崎県看護協会

※　同封の「振込依頼書」にて、十八親和銀行窓口からご送金ください。
専用振込依頼書での送金に限り、振込手数料が免除されます。
（窓口で手数料を請求されても支払う必要はありません。）
ＡＴＭ及び他行でのご送金の場合、手数料はご負担願います。
振込依頼書は、本協会ホームページ「令和８年熊本地震支援金募集について」からも印刷できます。

※　お手数ながら、「支援金送金書」を必ず送信願います。(FAX49-8056)
送金書には、個人名記載になっていますが、施設や病棟でまとめた金額のみを記載していただいて結構です。

長崎県看護協会　総務部
担当：中江
電話　0957-49-8050
FAX　0957-49-8056

令和８年 熊本地震支援金 送金書

No.	氏　名	口 数	金　額	備　考
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				
14				
15				
16				
17				
18				
19				
20				

令和　　年　　月　　日

上記の合計金額＿＿＿＿＿＿＿＿円を銀行振込にて送金します。

施設（個人）名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

取扱責任者名（振込人名）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

長崎県看護協会会長　日野出　悦子　様

FAXにて、協会総務部まで、送信ください。ご郵送でも結構です。
（FAX　0957―49―8056）

令和8年熊本地震支援金　振込先案内書

振込先銀行：　十八親和銀行

振込先支店　：　諫早駅前支店

預金種目：　普通預金

口座番号：　0168069

振込先名義：　シャ）ナガサキケンカンゴキョウカイ　カイチョウ　ヒノデ エツコ
公益社団法人長崎県看護協会　　会長　日野出　悦子

※上記の振込先口座に振込みをされるか、十八親和銀行をご利用の場合は下記振込依頼書をご使用ください
・十八親和銀行本・支店での取扱いは振込手数料が免除されます　他行で振込まれる場合は手数料をご負担いただきますようお願いいたします
・本振込用紙の使用期限は令和 8年 9月 30日までとなります

（キリトリセン）

振込依頼書

科目	

依頼日		令和　年　月　日	振込方法	電信扱	検印
受取人	振込先	十八親和銀行 諫早駅前支店	金額	十億 百万 千 円	
	預金種目	普通預金			
	口座番号	0168069		振込手数料	
	口座名	シャ）ナガサキケンカンゴキョウカイ 公益社団法人長崎県看護協会 会長　日野出 悦子	内訳	現金	
お振込人	フリガナ			当店券	
	御芳名			他店券	
	御住所	TEL		その他	

・十八親和銀行本・支店での取扱いは振込手数料が免除されます

（キリトリセン）

振込金額領収書

・この領収証は振込の証拠となるものですから大切に保管してください

依頼日	令和　年　月　日
金額	十億 百万 千 円
	振込手数料（消費税込）
振込先銀行	十八親和銀行　諫早駅前支店
口座番号	0168069
受取人	公益社団法人長崎県看護協会 会長　日野出 悦子
受取人住所	長崎県諫早市永昌町23番6号
お振込人	

上記のとおり振込金として領収しました。
（取扱店）

（お振込人渡）

令和８年度 公益社団法人長崎県看護協会通常総会での質疑応答要旨

Q1: 総会の運営について

総会では、総括を報告頂き、詳細は、総会資料参照として、会員増対策や魅力ある研修にはどうしたらよいか、会費について等の意見交換の場にしたらどうでしょうか？

【回答】年 1 回の総会は、定款第14条に基づき、必要な事項を決議する権限があります。総会は限られた時間で多くの会員の皆様のご意見を頂く機会にしたいと考えております。ご理解いただきますようお願いします。

Q2:看護師の 4 年制大学化、看護師の偏在化について

長崎県看護協会として、①看護の基礎教育 4 年制大学化②偏在対策等についてどのような考えなのかを教えて欲しい。

【回答】①看護の高度化・複雑化に対応し、倫理観や臨床判断能力を含めた総合的な看護実践力を育成する観点から重要な方向性の一つであると認識しております。一方で、地域における養成所の役割や人材供給への影響も踏まえる必要があり、慎重に検討する必要があると考えております。②本県のように地域差や離島・へき地を抱える状況において特に重要な課題であり、単なる人員数の確保にとどまらず、地域への定着促進や継続して働き続けられる環境整備が不可欠です。看護職員の安定的な確保・定着に向けて、昨年度から県行政や関係団体、教育機関などと意見交換を重ね、検討を進めております。今後の国の検討会での議論を踏まえつつ、日本看護協会の動向を注視し、本県の実情に即した形で、関係機関と協働しながら慎重かつ継続的に検討を進めていくことが重要であると考えております。

Q3：看護協会会員、連盟会員減少に伴う協会・連盟協力での対策について

看護協会会員、看護連盟会員共に年々減少しています。特に看護連盟は危機的状況です。協会・連盟両組織活動の必要性を非会員の方々に広会員増を図ることは喫緊の課題だと感じています。協会・連盟共に協力して何か対策が考えられないでしょうか？

【回答】会員減については、連盟と同様で、協会においても対策をとることが優先と考え、事業化しているところでありますが、目に見えての会員増は難しい状況にあります。協会としては、これまで連盟が取り組んでこられたノウハウをお聞かせいただく等の機会の場を作っていければと思います。

Q4：重点事業 4-1 地域包括ケアシステムの深化のための職能間の連携強化について

具体的にどのようなことでしょうか?情報共有及び交流の場を提供することがどのように深化できるのか理解できません。今年度の事業内容は昨年度と同じように感じます。

【回答】「職能間の連携強化」については、単なる情報共有ではなく、医療機関・訪問看護・介護施設・行政等が顔の見える関係を築き、切れ目のない看護提供につなげることを目的としています。職能間での連携を図ることで、医療・保健・福祉・介護等に関わる多職種の連携が、より強化されるものと考えます。県医師会に事務局がある「長崎県の包括的な地域医療を考える会」には、看護協会がその一員として参画し、研修会の場でシンポジストを担う等、積極的に関わっています。会の中では、国の動向を踏まえた議論が行われるなど、関係機関が共通認識を持ちながら連携のあり方を検討しています。こうした継続的な協議と関係づくりにより、退院支援や在宅移行等における実効性のある連携の深化を目指していきます。

Q5：ママ&パパ応援セミナーについて

昨年度協会は「会員確保に関するワーキング」の検討内容を踏まえ、育児休暇中の看護職を対象に「職場復帰に向けた集い」を開催されていますが、5 組参加されたそうですが、そのうち入会は何人いらっしゃったのでしょう。

【回答】「ママ&パパ応援セミナー」については、参加者は5組、内、会員は 3 名。

Q6：基盤強化事業にある「会員の確保」は大きな収入源の要因でもあります。事業概要の説明に「協会の魅力発信」とありますが、未加入の方たちからは「魅力がない」、「意味がない」等聞きます。魅力のある具体的な事業等をお示しいただけると紹介等していけるかと思います。

【回答】会員数は令和 4 年以降減少傾向にあります。本協会は、看護協会に魅力を感じていただけるよう、SNSの活用やそれぞれの事業をとおして、非会員の方がたに発信しております。会員の皆様からの事業のアイデアがありましたら、是非、ご提案ください。魅力発信に関する事業について、引き続き、協会だより、会報、公式ライン等でお知らせしていきますので、周囲の方々へご紹介願います。

Q7：会員減、収支はマイナスが続いています。収支予算書（P143）の受取負担金振替、12,292,690 円とは何でしょうか。前年度は 4,362,000 円ですが、今年度はかなり増加しています?なぜですか？

【回答】受取負担振替額は、8 年度に計画している設備投資に係る減価償却費や修繕費などを、指定正味財産から一般正味財産へ振り替えるものです。8 年度に研修室の設備を更新するために、前年度より増加しています。

Q8：協会会員は個人契約となっています。看護部長が知らないところで、協会に直接退会の願いが出ている。対策を教えてください。

【回答】本協会はこれまで退会届に看護部長の署名が必要であったため、施設側で退会者を把握できており、一定の歯止めとなっていました。しかし、会員は個人契約であることから昨年度見直し、本人が直接手続きできる仕組みと変更しました。職員の入退会の状況を看護部が共有できるようよう、日頃から職員へ伝えていただくことが重要と考えます。

Q9：入会金の 2 万円が高すぎ、整備負担金の 4 万円は入会を渋る理由となっています。整備負担金 4 万円は必ず納めないといけないのでしょうか。現に納めないで退会した人の話も聞いていますが…どれくらいこのような方がいるのでしょうか。数字でお示しください。納めた方と、納めずやめた方の間の不公平はどのようにお考えでしょうか。今後も 4 万円集める計画でしょうか。その根拠となる試算表を会員みんなにわかるように「協会だより」等でお示しくだされば助かります。

【回答】設整備は長期計画に基づいて実施しており、外壁工事（約 4,000 万円）や今後予定している音響設備の更新など、多額の費用が継続的に必要です。トイレ改修や WiFi 設備、空調管理なども含め、皆様からの負担金を大切に活用しています。建物の維持管理に不可欠なため、ご理解とご協力をお願いしております。なお、未納のまま退会された方の具体的な人数は個別事情や年度差もあり、現時点で一律に示すことはできませんが、公平性の観点は重要と認識しています。今後のあり方や必要性については、引き続き検討し、内容等についてもわかりやすく知らせていきます。

Q10：経常収益に対して人件費が占める割合等の収支について
健全な事業運営上の人件費率が 78.6%という現状について、どのように評価されているのか。また、今後の方向付け対策等について検討されているのか教えて下さい。

【回答】人件費率について、何%が適正かとの判断は難しいですが、7 年度より 8 年度の方が低いというのは一定評価ができるものと考えています。今後とも人件費率が低下できるよう、収益の増を図っていきます。

Q11：収入減が見込まれる中、その補填として指定正味財産から一般正味財産への振替額を増額していく対策は、会員にとっては財産を取り崩していることかと思いますが、収支に見合う効果・効率的な事業展開で資産を守ることも必要ではと考えます。

【回答】受取負担金振替額が昨年度より増加しているが、8 年度に研修室の音響設備と映像設備の更新を計画しており、その減価償却費の増によるもので、特定財源を取り崩して運営費に充てるものではありません。収益に見合う効率的な事業展開を進め、資産を維持していきたい、と考えています。

Q12：財産で収益を補填しても赤字会計が継続している現状について、今後どのように取り組んでいかれるのか教えて下さい。赤字経営も致し方ないと思いますが、会費が協会理念に必要な事業費として活用されるよう願いたいです。

【回答】財産で収益を補填していませんが、収支の均衡を図ることが必要であるため、在宅支援事業の利用者増や受託事業費の増額等、様々な取り組みを進めていきたいと考えています。

Q13:施設訪問を、35 施設を訪問したとあるが、訪問された施設では会員増につながったのか。 アポイントをとって、定期的に回られたということか。

【回答】ナースセンターの施設訪問に併せて訪問することが多かったが、アポイントをとり、会長、業務執行理事で分担して、訪問している。訪問したら、それがすぐ会員増につながるということではなく、ひとつひとつ地道に看護管理者や会員の皆様と直に話せる機会を作りながら、会員を増やしていきたい。施設の看護管理者の協力なくしてはできないことです。

Q14：109 ページ、会員の確保について、会費が 14,500 円、入会金が 20,000 円、整備負担金が 40,000 円は、会員増の障壁になっているものと考えます。入会を勧める立場にあるが、新人から「そんなに高いのですか？」という反応があった。運営において、会費が必要なことは理解しているが、金額や納入方法について、毎年出ている会費の問題を執行部で協議、検討しているのか。

【回答】整備負担金については、他県の状況を見ても、会館を持っているところは負担金を集めています。昨年度は、他県から異動されて他県で入会金を支払われたことが証明できれば、還付するという手続き行うようにしております。また、昨年度から日本看護協会のあり方の検討の中で、会費の問題も取り上げて検討されています。今後、日本看護協会の動きも注視し、引き続き、会費は大切に使いながら運営していきます。

Q15：7 ページ、収益についての説明の中に、特定資産利息について記載されている。債券の運用によるものと思うが、日本たばこ産業社債券の保持は、「健康ながさき 21 推進会議たばこ対策検討部会」に委員として参加していることと相反することではないか。看護の立場で違和感がある。

【回答】たばこ産業を応援するということではありません。日本たばこ産業は様々な事業を行っています。途中で解約すると相当な損害が生じます。債券の運用で利息収入が約 700 万円で、会員が減っている中で、大きな収入源となっています。

Q16：整備負担金について、会員と非会員で受けられる利益が、ほとんど差がない中で、会費等の負担が会員に集中している。継続して会員であることに不利益を感じる職員がいる。整備負担金は払わなくていいという噂があり、長年継続していた職員から退会の申し出があった。会員確保からの観点からも会員であることの価値の向上と不利益の是正について検討してほしい。会費の減額、負担金の減額を検討してほしい。

【回答】整備負担金は、毎年支払っていない方には通知をして、ご協力をお願いしている。任意、イコール、払わなくていいということではなく、会員でこの会館を維持していくためには整備負担金は大変重要なものと考えていますので、ご理解をお願いします。本協会は、早くにこの大きな建物を、これまでの先輩方が知恵を絞りながら作ってくださった。私たちの活動の拠点がこの看護センターであり、九州の中でも早くに作っていただいたこの建物は誇らしく、先輩方の努力の賜物であります。この、ながさき看護センターは整備を続けながら、建物を長く維持していくには、整備負担金は大事な資源になっています。周囲の方にも説明していただきたい。会報や協会だよりで広報周知していきます。

Q17：整備負担金は定款第 8 条、会費等、定款施行細則第 3 章に入会金、会費、整備負担金について、規定されている。任意というのはどういう意味か。定款、細則は守るべきものではないのか。

【回答】総会要綱 178 ページの定款施行細則に記載されています。整備負担金の額は、これまで通常総会で変更されています。表現をきちんと検討したい。今後も変わらずご協力をお願いします。

2026年度（令和8年度）入会手続きについて

今年度の会費納入はお済みでしょうか

新規・再入会のため入会申込書は提出済みの方、令和7年度よりご継続の会員様の中に、会費未納入の方がいらっしゃいます。

お問い合わせいただけましたら、入会状況・会費納入状況をお調べしますので、長崎県看護協会総務部までご連絡をお願いします。（Tel：0957-49-8050）

また、施設代表者の皆様におかれましては、所属会員の皆様の会費納入状況を「施設用WEB」でご確認いただけますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

ナースシップ 施設用WEB

会費納入方法を「口座振替」とされた方

※会費納入方法を口座振替としていた場合でも、“預金不足”“取引口座なし”等により振替不能になった方には、**ご自宅へコンビニ払込票が発送されております**。再度の口座振替は行われませんので、届いた払込票を使用し、会費をお支払いください。

改姓で通帳の名義を変更された際には会員情報変更届も忘れずにご提出いただきますようお願いいたします。

下記の場合は、長崎県看護協会総務部へご連絡下さい。（TEL：0957-49-8050）

※「施設用WEB」がご利用できない場合。

※「銀行振込票」や「コンビニ払込票」を紛失された場合。（再発行いたします）

2026年度入会手続きは、随時受け付けております！

WEB 入会について キャリナースの『新規入会・再入会』のページから入会手続きが可能です。

WEB入会でご登録いいただければ最短2日で施設用WEBにも個人のデータが上がってくるため、入会を急がれる場合には便利です。

※施設用WEBからの入会手続きはできませんのでご注意ください。

※クレジットカード決済を選択されますと、最短2日で入会手続きが完了します。

※毎月10日頃までの申請で、当月27日に口座振替となります。※金融機関が休日の場合は、翌営業日

入会申込書を使用しての入会をご希望の方は、下記までご請求ください。

入会申込書ご請求先
長崎県看護協会　総務部　TEL：0957-49-8050　FAX：0957-49-8056

注）2025年度の茶色の入会申込書は使用できません。

会員の皆さまへ

勤務先や自宅住所、氏名等の変更があった場合は、電話、FAX、メール等にて長崎県看護協会までご連絡ください。キャリナースからの変更手続きも可能ですので、ぜひご利用ください。

（ https://kaiin.nurse.or.jp/members/JNG000101 ）

会員専用ページ キャリナース

施設代表者の方へ

退職や施設の異動、他県からの転入等、会員の皆さまに動きがあった場合は、電話、FAX、メール等にて長崎県看護協会までご連絡ください。

長崎県看護協会総務部
TEL 0957-49-8050　FAX 0957-49-8056
メール soumu@nagasaki-nurse.or.jp

令和 8 年度長崎県看護学会学術集会開催について

日時：令和 8 年 8 月 29 日(土)　9:00～16:30
会場：ながさき看護センター

＜参加申込された皆様へ＞
✿抄録集は、8 月 17 日(月)の週にお届け予定です。
当日ご持参ください。

令和 8 年度「長崎県看護学会誌」への投稿論文募集のご案内

令和 8 年度「長崎県看護学会誌」投稿論文を募集中です。
皆様からのご応募をお待ちしております！
※詳細は、協会だより 7 月号およびホームページに掲載しております。

①**投稿申込み締切：9/30(水)必着**
※投稿の意思を申込書でご連絡ください
②**投稿論文提出締切：10/30(金)必着**

看護師職能委員会Ⅰ Ⅱ合同研修・交流会開催報告

8 月 8 日（土）「ユマニチュードでケアが変わる～患者とのより良い関係づくりのためにユマニチュードの基本を学ぼう～」をテーマに、山浦由紀子先生（社会医療法人財団白十字会ユマニチュードインストラクター）を講師にお招きし研修・交流会を開催しました。看護師、保健師、介護福祉士、看護補助者など 84 名ものご参加があり、ユマニチュードへの関心の高さが窺えました。

前半の講義ではユマニチュードの 4 つの柱「見る」「話す」「触れる」「立つ」や、5 つのステップ「1. 出会いの準備」「2. ケアの準備」「3. 知覚の連携」「4. 感情の固定」「5. 再会の約束」についてご解説いただきました。また、白十字会の施設で実践されている事例も動画や写真でご紹介いただきました。スタッフがユマニチュードの技法を用いて接することで、認知症の方が徐々に活気を取り戻し、自立に向けて元気になっていく様子を動画で目の当たりにし、大変感動いたしました。

後半の演習では、2 人 1 組になって 4 つの基本の柱を実践しました。照れくささをこらえながら 20cm ほどの至近距離で 1 分間見つめ合い、お互いを 3 つ褒め合い、身体に優しく触れながら、腕を掴まずに下から支えて立たせる体験をしました。認知症の患者さんには、真正面からここまで近づかないと認識してもらえないことや、優しく声をかけ、優しく触れることで安心感を与えることの大切さを実感しました。演習中は会場のあちこちから参加者の楽しそうな声が聞こえ、非常に和やかな雰囲気での研修となりました。

明日からすぐに実践できる内容で、満足度の高い研修となりました。最後は、講師の先生から「また会いましょう（5. 再会の約束）」という言葉で締めくくられました。

看護師職能委員会

現在募集中の研修会・交流会

詳細は、過去の協会だよりにも掲載しております。
お問い合わせ：長崎県看護協会　総務部　（0957-49-8050）

助産師職能委員会　『今どきの母乳事情』～2, 3 次医療機関での母乳育児支援～
日　　時：9 月 6 日（日）13：30～15：30
会　　場：ながさき看護センター3 階研修室 B
受 講 料：[会員] 無料　[非会員] 500 円（税込）※当日徴収

研修一覧検索＆研修申込サイト manaable

医療的ケアが必要な在宅小児等に対する支援事業（県委託事業）研修会

開催日時・場所	内容・テーマ
9 月 5 日（土）11：00～15：00 長崎県壱岐病院研修センター会議室	医療的ケア児等の緊急時の対応演習「気管切開管理」
10 月 17 日（土）10：00～12：00 ながさき看護センター	医療的ケア児とその家族の暮らしの支援
10 月 24 日（土）10：30～12：30 ながさき看護センター	小児・重症心身障害児の栄養支援と口腔ケア
12 月 5 日（土）13：00～16：00 ながさき看護センター・オンライン	シンポジウム「医療的ケア児等の学校・保育所の生活支援～看護職のやりがいに焦点をあてて～」

受講料無料

看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流・研修会

患者に寄り添った医療をナラティブ・アプローチの視点から考える

～「疾患を持つ個体」から、物語の「主人公」としての患者理解へ～

2026年
11月14日（土）
講演時間：13:00~15:00

開催主旨

私たちは日々の多忙な業務の中で、患者を効率的な「情報」として処理してしまってはいないでしょうか。本研修では、患者を独自の歴史を持つ「物語の主人公」として捉え直すナラティブ・アプローチを学びます。昨年度の研修で大きな反響を呼んだ金城隆展先生を再びお迎えし、患者の経験や価値観を「物語る」ことの重要性を深掘りします。対話を通じて患者の苦悩を共感的に理解することは、個別ケアの質を高めるだけでなく、看護師自身のアイデンティティを見つめ直し、燃え尽きを防ぐレジリエンス（回復力）を高めることにも繋がります。
患者の人生に寄り添い、専門職としての喜びを再発見する時間を共に過ごしましょう。

会員無料
非会員500円（税込）
（※事前振込み。振込手数料は受講者負担。振込先は裏面をご確認ください。）

開催方法 ライブ配信

参加方法① ながさき看護センター

参加方法② オンライン同時配信
先着90名まで

対象者：
保健師・助産師・看護師・准看護師・他職種も可

参加方法①のお申し込みはこちら　参加方法②のお申し込みはこちら

講師紹介
琉球大学病院
地域・国際医療部 臨床倫理士
（倫理コンサルタント）
金城 隆展 先生

琉球大学病院 地域・国際医療部の臨床倫理士であり、琉球大学医学部の講師。米国ロマリンダ大学大学院で生命医療・臨床倫理の修士号、大阪府立大学院で博士号を取得。医療倫理、臨床倫理、医療倫理教育の専門家。

主催者
公益社団法人長崎県看護協会
諫早市永昌町23－6
TEL: 0957-49-8050　FAX：0957-49-8056
Email: soumu@nagasaki-nurse.or.jp

※裏面にある「注意事項」もお読みください。

申込方法
1. 研修申込サイト「マナブル」（上記QRコード）からの申し込み、もしくは、
2. 「マナブル」にアクセスできない方は「参加申し込み用紙（裏面）」に必要事項を記入の上、看護協会事務局へメールまたは、FAXでお申し込み下さい。

※参加方法②の方は「マナブル」のみでの申し込みとなります。

2026 年 11 月 14 日開催 「患者に寄り添った医療をナラティブ・アプローチの視点から考える」

参加申込用紙 会場参加限定 ・ 他

下記、必要事項をご記入のうえ、**2026 年 10 月 22 日（木）まで**に、

長崎県看護協会　総務部へメールまたは FAX でお送り下さい。

送信先　**FAX：0957-49-8056　E-mail：nna@nagasaki-nurse.or.jp**

申込日：2026 年　　月　　日

施設名	
職位・氏名	
電話番号	
メールアドレス	

● **参加申込者をご記入ください。**

No	ふりがな 氏　名	職　種	会員の有無 ※非会員の方は参加費の入金日を記入してください。
1		保・助・看・准 看 その他（　　）	・会　員 ・非会員（入金日　　／　　）
2		保・助・看・准 看 その他（　　）	・会　員 ・非会員（入金日　　／　　）
3		保・助・看・准 看 その他（　　）	・会　員 ・非会員（入金日　　／　　）

参加費：会員　無料、非会員　500 円(税込)

振込先：十八親和銀行　桜町支店　普通　63432　公益社団法人 長崎県看護協会

【注意事項】

- オンライン参加ご希望の方は、「研修申込サイトマナブル」からお申込みください。
- 今回の研修は、講師の来場はなくオンラインでの配信となります。
- 非会員の方の参加費入金後、キャンセルとなっても返金はできません。
- メールで申し込みをされる方は、上記の必要項目をメール本文にご入力のうえ、メールアドレスに送信してください。
- 受講証明書は、マナブルで申し込みされた方のみに発行します。

【お問合せ先】 公益社団法人長崎県看護協会　総務部　TEL：0957-49-8050

安全管理委員会からの耳より情報 VOL. 40

ご存じですか？

厚生労働省医政局で作成された「**安全な医療を提供するための 10 の要点**」医療機関で働くすべての職員を対象として、業務を遂行するにあたり医療の安全を確保するための基本となる理念などを、分かりやすい簡単な表現でまとめたものです。医療介護に携わるすべての皆さん、必読の 10 項目です。

③　共有しよう　私の経験
活用しよう　あなたの教訓

ミスが起こる原因はある程度共通していることから、要因を明らかにし改善していくことが必要。得られた改善策はみんなで学び実践しよう

④　規則と手順　決めて
守って　見直して

規則や手順は職員自らが考え、話し合いながら文書として作り上げることが必要です。必要な時は見直して、遵守しましょう

⑦　自分自身の健康管理
医療人の第一歩

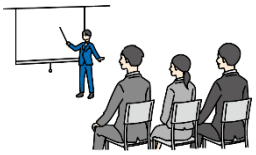
安全な医療を提供するためには、自らの健康や生活を管理することも必要です。メンバーの体調や健康状態にも配慮しましょう

[出典・参考資料]
厚生労働省 「安全な医療を提供するための 10 の要点」より一部抜粋

令和　8 年　8 月　安全管理委員会

研修センターより

2026 年度認定看護管理者教育課程 （お知らせ）



■第２回ファーストレベルは 10 月 1 日(木)に開講いたします。
受講決定者には、8 月下旬頃に学習要項を送付予定です。確認のうえ、受講準備をお願いいたします。

セカンドレベル フォローアップ 2025 年度 看護管理実践報告会ご案内（公開）

No.	研 修 名	開催日	講義形態	備考	申込締切
2644	セカンドレベル フォローアップ 2025 年度看護管理実践報告会	9/5 （土）	会場	■今年度から公開といたします。 【参加費用】 ・会員の方は無料 ・非会員の方は当日受付で、資料代 500 円をお支払いください。	6/23 ～8/21

■参加申込は、マナブルでの申込となります。看護管理に興味がある方の聴講をお待ちしております。
※修了者は、マナブルからの申込は不要です。

問い合わせ先 研修センター TEL:0957-49-8057 認定看護管理者教育課程担当

2026 年度 長崎県委託事業による研修のご案内

***関係施設に 8/4（火）に別途発送いたしました。**

No.	研 修 名	開催期間	講義形態	開催案内
2655	長崎県　介護施設等の 看護実務者研修	10/13(火) 10/14(水) 10/15(木)	会場	**申込期間：8/7(金)～8/21(金)** ※長崎県看護協会ホームページからも確認できます。 研修のごあんない＞長崎県委託事業＞介護施設等の看護実務者研修
2656	長崎県　看護職員認知症 対応力・実践力向上研修	11/14(土) 11/15(日) 11/21(土)	会場	**申込期間：8/7(金)～9/10(水)** ※長崎県看護協会マナブル および　ホームページからも確認できます。 研修のごあんない＞長崎県委託事業＞長崎県看護職員認知症対応力 実践力向上研修

研修のご案内

9 月開催研修

***開催時間の記載がないものは、9:30～15:30 となります。**

No.	研 修 名	開催期間	講義形態	講 師	申込締切
2614	*リニューアル* 看護師だからできる人材育成	9/3(木)	会場	松尾　和枝 (福岡看護大学)	8/3 →8/20
2615	*リニューアル* 人材育成に活かすコーチングスキル	9/4(金)	会場	松尾　和枝 (福岡看護大学)	8/4 →8/20
2616	*リニューアル* 食べるを支える摂食嚥下支援	9/8(火)	会場	松本　恵美 (摂食嚥下障害看護認定看護師) 下濱　佐都美 (長崎県歯科衛生士会)	8/8 →8/31

次ページへ続きます

ライブ Zoom によるライブ配信 研修

9 月開催研修(つづき)

*開催時間の記載がないものは、9:30～15:30 となります。

No.	研 修 名	開催期間	講義形態	講 師	申込締切
2617	目からウロコのクスリ問答 ～薬の最新知識と安全な与薬管理～	9/11(金) 13:30～16:30	ライブ	荒井 有美 (北里大学病院)	8/11 →8/31
2619	患者の急変予測と急変対応 ～患者の様子が"何かおかしい"に気づく～	9/16(水)	会場	本田 智治 (救急看護認定看護師) 江川 徹 (クリティカルケア認定看護師)	8/16 →8/31
2620	***New*** フィジカルアセスメント～脳神経系～	9/29(火) 13:30～16:30	ライブ	尾野 敏明 (東海大学看護師キャリア支援センター)	8/29 →9/15
2621	***リニューアル*** 医療・看護における倫理 ～倫理的問題とその対処方法～	9/30(水)	会場	中尾 優子 (鹿児島大学 客員研究員)	8/30 →9/15

10 月開催研修

No.	研 修 名	開催期間	講義形態	講 師	申込締切
2622	***New*** スタッフ一人一人が宝! 心理的安全性の高いチーム・職場作り	10/1(木)	会場	上村 久子 (株式会社メディフローラ)	9/1 →9/15
2624	看護研究フォローアップ ～悩み解決!院内・院外発表に向けて～	10/29(木)	会場	大重育美 (長崎県立大学)	9/29

ライブ Zoom によるライブ配信 研修　OD オンデマンド配信 研修　選択 ハイブリッド研修［A. 会場 B. Zoom］

11 月開催研修

*開催時間の記載がないものは、9:30～15:30 となります。

No.	研 修 名	開催期間	講義形態	講 師	申込締切
2625	***New*** ストレスに負けない!心と体のバランスを整える! ～看護職のストレスマネジメント～	11/1 (日)	会場	田辺 有理子 (横浜市立大学)	10/1
2626	看護の現場ですぐに役立つ看護記録 ～伝わる記録のコツと書き方～	11/6(金)	会場	中島 美津子 (東京医療保健大学)	10/6
2627	***リニューアル*** はじめてのリーダー ～看護職に求められるリーダーシップ～	11/7(土)	会場	中島 美津子 (東京医療保健大学)	10/7
2628	反省にとどまらない! 看護マネジメントリフレクション	11/13(金)	会場	河野 秀一 (株式会社サフィール)	10/13
2629	循環器領域の検査データの見方・活かし方① [心電図編]	11/18(水) 13:30～16:30	ライブ	櫻川 浩一郎 (櫻川循環器内科クリニック)	10/18
2630	医療安全管理者養成	11/25(水)	OD 35 時間 ＋ 会場 1 日	領域専門家	7/25 申込締切りました
2631	がん薬物療法の基礎 ～患者・家族への関わり～	11/26(木)	会場	鎌田 茜・徳永 陽子 (諫早総合病院)	10/26
2632	ペイシェントハラスメントの予防・対応	11/27(金) 13:30～16:30	選択	福﨑 博孝 (ふくざき弁護士事務所)	10/27
2633	***New*** 術前・術後管理に役立つ!周術期看護の基礎知識	11/28(土)	会場	前川 宏司 (長崎労災病院)	10/28

１１月研修おすすめポイント

New

新規講師！！

<No.2625 ストレスに負けない！心と体のバランスを整える！～看護職のストレスマネジメント～>

・ストレスと上手に付き合い、心身の健康を維持しながら安心して働き続けるための実践的なスキルを学びます。

<No.2626 看護の現場ですぐに役立つ看護記録～伝わる記録のコツと書き方～>

・「伝わる記録」で看護の質を高める！看護記録の基本から時間短縮の工夫まで、現場で役立つ記録の書き方を学びます。

記録、計画立案する際に、ウェルビーイングを考えることや、不要な記録をしないなど、もう一度自分の記録を見直そうと思いました。 ～受講者アンケートより～

リニューアル

新規講師！！

<No.2627 はじめてのリーダー～看護職に求められるリーダーシップ～>

・昨年度好評研修をリニューアル！臨床におけるリーダーの役割と機能を理解し、チームの力を最大限に引き出すためのリーダーシップについて学びます。

<No.2628 反省にとどまらない！看護マネジメントリフレクション>

・看護マネジメントリフレクションの基本的な考え方を学び、演習を通してリフレクション技法を身につけます。

・病棟管理の中で、面談やスタッフ指導で感じたモヤモヤに活用していきたいです。
・スタッフ一人一人をきちんとみて、承認する声かけをしていきます。壁に当たった時には、リフレクションを行って、事実と感情を分けて分析して行動していきます。 ～受講者アンケートより～

<No.2629 循環器領域の検査データの見方・活かし方①[心電図編]>

・正常の波形や異常のサインなど心電図の読み方について医師の視点からわかりやすく解説します。

・心電図に苦手意識があったが、今回の研修で根拠に基づいて詳しい説明を聞くことができたので理解できた。今後実践に活かしていきたい。 ～受講者アンケートより～

<No.2631 がん薬物療法の基礎～患者・家族への関わり～>

・がん性疼痛看護認定看護師、がん専門看護師の講師が、基礎知識から投与中の管理、治療中のアセスメントとセルフケア支援について事例を交えながら解説します。

・緩和の患者に活かすこと、委員会メンバーと復習したいです。 ～受講者アンケートより～
・がん患者に対しての対応を含め、薬物についての知識や治療について学ぶべき事項を再確認できました。

<No.2632 ペイシェントハラスメントの予防・対応>

・看護現場におけるハラスメントの実態を理解し、具体的な事例を通して予防策や適切な方法について学びます.

New

<No.2633 術前・術後管理に役立つ！周術期看護の基礎知識>

・周術期におけるチーム医療のあり方を理解するとともに、術前・術後のリスクを予測し、適切なアセスメントと早期介入につなげるためのポイントについて理解を深めます。

長崎県ナースセンターより

厚生労働大臣認可　看護師等無料職業紹介所　長崎県ナースセンター

「２０２６看護への道フェア」を開催しました！！

8月1日(土)「2026看護への道フェア」を開催いたしました。県内の高校生や小中学生、保護者の方々にご参加いただきました。

今回は初めての夏休みの土曜日開催でしたが、例年より参加者が若干少なめで、皆さんゆっくり時間をかけて、体験コーナーを回られていた印象でした。

新人看護職をはじめ、医療機関の協力員の皆様には説明、相談、体験の支援などを通して看護の魅力を伝えていただきました。また、看護学生、看護養成機関の先生方には進路相談を受けていただきました。

多くの生徒さんが楽しかったとキラキラした瞳で話し、「看護への道」のイメージができたようです。なお、開催にあたって協力員の派遣にご理解とご協力をいただきました施設の皆様に深く感謝申し上げます。

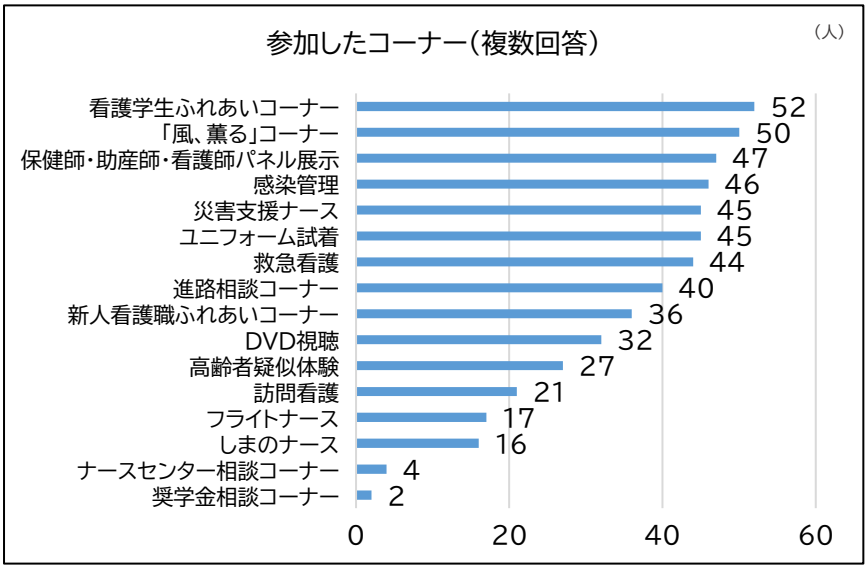
参加者合計:112 名(高校生 59 名、中学生 11 名、小学生 1 名、一般 3 名、保護者 24 名、その他 14 名)

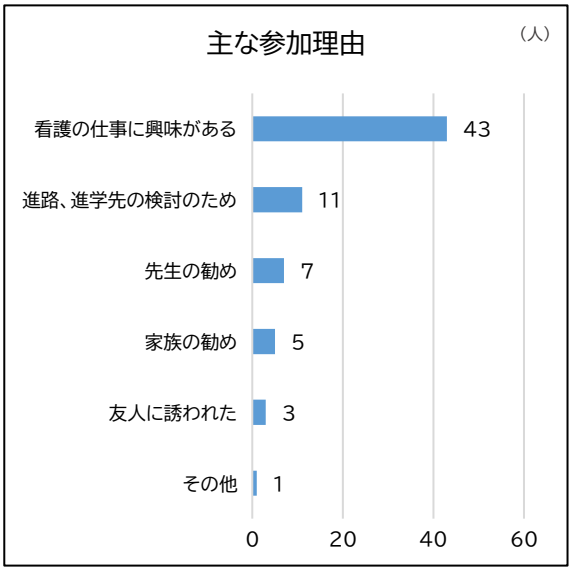
協　力　員:82 名（感染管理認定看護師 2 名、救急看護認定看護師 2 名、災害支援ナース 4 名、訪問看護師 2 名、保健師職能委員 3 名、助産師職能委員 3 名、看護師職能委員 2 名、フライトナース 2 名、しまのナース 2 名、新人看護職 16 名、看護学生 13 名、協会職員 28 名、病院企業団職員 3 名）

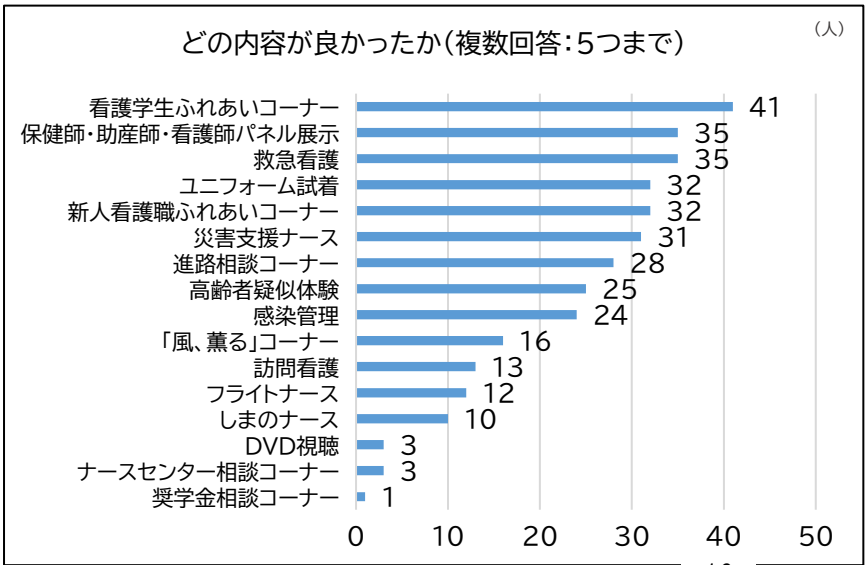
看護養成機関:7 校 9 名

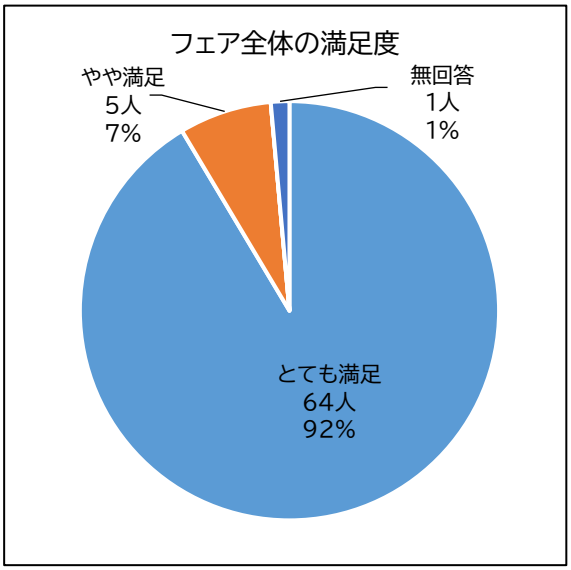
総数 203 名

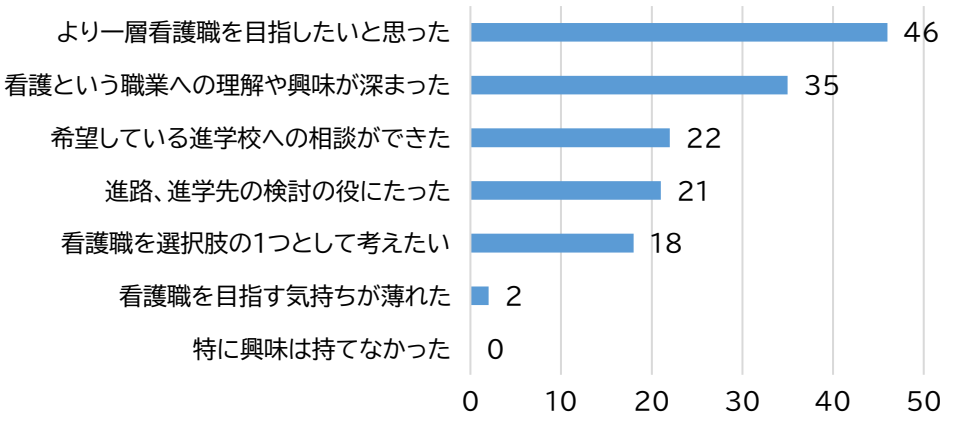
＜参加者アンケート結果＞ 回収 70(学生のみ)











＜看護体験コーナー（高齢者模擬体験）＞

＜看護体験コーナー（救急看護）＞

＜助産師コーナー＞

＜ユニフォーム試着体験＞

＜看護学生ふれあいコーナー＞

＜かんごちゃんと NHK「風、薫る」
フォトスポットコーナー＞

＜向日葵のプレゼント＞

※写真掲載の許可は得ています

＜参加者の感想＞

※一部抜粋

- とても楽しく就職先の検討のためになった。
- 将来のことを決められるきっかけになった。
- 卒業生の方に話を聞けて勉強になった。
- 事前に調べていた情報以上のことを知れた。
- 看護職に対する現実味を感じられた。
- 実際に体験して看護師さんの大変さや楽しさを知ることができた。
- 様々な体験ができ、看護師の方々も優しく教えてくださった。
- 進学したい大学のことをその大学の人たちに聞けた。体験も楽しかった。
- 学生さんとお話ができて学校のいろいろなことを知れた。
- 新人看護師さんの実体験や試験のことなどを聞けて学びになった。
- やったことがない体験もできたし、看護学生の話を聞くことができた。
- 看護への興味が強まり、もっと勉強を頑張りたい！という気持ちになれた。

★当日は、「NHK」「3SUN テレビ」「ひまわりてれび」から取材に来ていただき、放送されました。

訪問看護サポートセンターより

研修会開催のご案内

受講無料

第２回　県民への普及/県民向け/訪問看護が利用しやすい環境づくり
「これからの暮らしを支える在宅療養のはなし」～まだ先の話を“今”考えてみよう～

■日　　時：令和８年１０月１２日（月祝）　１３：００～１７：００
■会　　場：長崎県庁　大会議室Ａ・Ｂ・Ｃ・エントランスホール・サテライト会場
■講　　師：座長）長崎大学大学院　地域医療学分野　教授　永田 康浩 氏
　　医師）医療法人岡循環器内科　岡 浩之 氏
　　訪問看護）大村市医師会訪問看護ステーション　管理者　尾﨑 千恵 氏
■内　　容：①「病気になったときにどう生きて、どう過ごすか」
　　②「自宅で安心して暮らすために訪問看護という選択」

第４回　スキルアップ研修会「自事業所の BCP を連携型 BCP に発展させよう」

■日　　時：令和８年１０月１８日（日）　９：３０～１２：３０
■会　　場：ながさき看護センター　３階研修室Ｂ
■講　　師：社会医療法人寿量会　ホームケアサポートセンター　木村 浩美 氏
■内　　容：BCP の基本と限界　/連携型 BCP の必要性　/連携型 BCP の構築プロセス
　　連携型 BCP の運用と改善　他

第５回　スキルアップ研修会「訪問看護における看取りについて」

■日　　時：令和８年１０月２４日（土）　９：００～１２：００
■会　　場：ながさき看護センター　３階研修室Ｂ
■講　　師：訪問看護ステーション Clamp　管理者　寺尾　敦　氏
■内　　容：看取りの意義と訪問看護の役割 / ターミナル期のアセスメント / 症状マネジメント
　　家族支援とコミュニケーション / 看取りの実際　他

研修会受講者の感想

７月 17 日（金）　「訪問看護におけるストーマケア」
☆ストーマケア評価を活用して、共通したケアや記録につなげたい。
☆訪問後の夕方で ZOOM 開催だったので、参加しやすかった。
☆離島なので、今後も ZOOM やハイブリッドで開催してほしい。

７月 26 日（日）　「管理者の役割と責務」
☆事業所の現状把握（経営状況、スタッフのキャリア支援）から始めたい。
☆管理者だけでなく、スタッフと協働して事業所の目標達成に向けて取り組みたい。

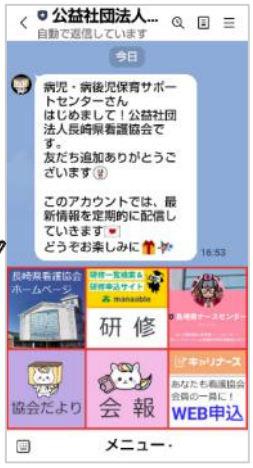
情報提供～最近の相談内容から～

（問）「C007」訪問看護指示料について、訪問看護指示書の**郵送代**は、訪問看護指示書を交付する**医療機関が負担するのか。**
（答）**そのとおり。**　＜出典：保健局医療課　事務連絡　令和８年３月２３日＞

＊お問い合わせ先＊　長崎県の委託を受けて、相談業務や研修を行っています。お気軽にご利用ください。
公益社団法人長崎県看護協会　訪問看護サポートセンター（長崎県諫早市永昌町 23 番 6 号）
TEL:0957-49-8055　FAX:0957-49-8056　E メール:nurse-net@nagasaki-nurse.or.jp
ホームページ　http://www.nagasaki-nurse.or.jp/nursenet/

長崎県看護協会
公式ＬＩＮＥ

研修のお知らせや会員特典の
情報、イベントの様子など、
定期的に配信しております！



LINE

こちらの QR コードより
お友達登録をお願いします！

会報nnaへの投稿募集！

広報出版委員会では、会員の皆さんのお便りを募集しています。
投稿いただいた方の中から抽選で 1 名様に、かんごちゃんのポーチをプレゼントします。

【テーマ】お気に入りの写真
写真の内容は問いません。
とっておきの一枚をぜひご紹介ください！

［掲載紙］ 会報nna （年 3 回発行） ※匿名で、年代と性別を掲載

【投稿方法】下記メールフォームにて必要事項をご記入いただき、写真を添付して、投稿をお願いいたします。
（URL・QR コードよりアクセス→メール作成画面はこちらをクリック）
http://mail-to.link/m9/1ga951s
※メール本文の文字が化ける場合は、ページ内の別リンク（文字が化ける場合はこちらから）よりアクセス。

【お問合せ先】 長崎県看護協会 総務部 0957-49-8050

令和 7 年度からの新規入会で他都道府県看護協会から移動された方の入会金について

令和 6 年度第 5 回理事会において、会費規程を改正し、新規入会の方には、入会年度内に入会金として 20, 000 円を納入していただきますが、本協会に入会する以前に、他都道府県看護協会へ入会金の納付実績がある場合は、その領収書や証明書による会員からの申請に基づき、20, 000 円を限度として、既納付相当額を還付することができるようになりました。

なお、還付の対象は、令和 7 年 4 月 1 日以降に納付された入会金とします。

「入会金還付申請書（様式 1）」は本協会ホームページ→「協会のごあんない」→「入会のごあんない」に掲載しています。

ご不明な点は、総務部まで、お問い合わせくださいますようお願いします。（0957-49-8050）

［例 A］	他看護協会納付額	5, 000 円	還付額 5, 000 円
［例 B］	他看護協会納付額	30, 000 円	還付額 20, 000 円
［例 C］	他看護協会①納付額	10, 000 円	還付額 15, 000 円
	他看護協会②納付額	5, 000 円	

協会だよりの発送について総務部よりお知らせ

連絡用メールアドレスの提供にご協力、ありがとうございます！！

協会だよりは、メールアドレスをご提供いただいた会員施設代表者様･個人会員様には、一斉メールにて発行のお知らせをしております。メールアドレスのご提供の可否について、回答がお済みでない会員施設･個人会員の方は、ホームページからも回答ができますので、引き続きご協力をお願いします。

なお、情報が皆様に確実に届くことが最優先ですので、引き続き郵送をご希望の場合はご遠慮なくお申し出ください。

会員施設代表者の方はこちら▶ https://forms.gle/Sk4s3bXqnWx2mEVCA
個人会員の方はこちら▶ https://forms.gle/N7cC4U3PxtEMUZmm7

発行のお知らせは、送信専用メールアドレス： info@nagasaki-nurse.or.jp からメールを送信します。
（送信専用のため、こちらのアドレスにメールをいただいても確認ができませんのでご注意ください。）

【会員施設代表者様へ】

施設代表者様の変更等に伴い、ご提供いただいているメールアドレスから変更がございましたら、総務部宛にメールにてご連絡をお願いいたします。（送信先：soumu@nagasaki-nurse.or.jp）

（長崎県看護協会総務部 TEL：0957-49-8050 FAX：0957-49-8056 メール：soumu@nagasaki-nurse.or.jp）

日本看護協会からのお知らせ

保健師の生涯学習支援に向けた「保健師実践能力および保健師実践能力習熟段階(案)」のパブリックコメントの実施について(お願い)

日本看護協会では保健師の生涯学習支援の一環として、働く場や領域などに関わらず全ての保健師が活用可能な保健師実践能力の作成と、それに基づく保健師実践能力習熟段階の作成・検討に取り組んでいます。下記の通りパブリックコメントを実施いたします。

(1) パブリックコメントの内容
　保健師の生涯学習支援に向けた「保健師実践能力および保健師実践能力習熟段階(案)」
(2) 掲載場所(日本看護協会公式ホームページ) https://www.nurse.or.jp/nursing/hokenshi/index.html
(3) 受付期間:8 月 6 日～8 月 31 日(月)

日本看護協会 2026 年度第 1 回「看護職賠償責任保険制度」説明会(Web)のご案内

日本看護協会会員しか加入できない「日本看護協会看護職賠償責任保険」の Web 説明会が開催されます。
今回は、転倒・転落および胃管挿入の事例をもとに、事故の構造的理解を深め、再発防止に向けた安全管理のあり方と具体的な対策・仕組みづくりのポイントを学びます。
自組織の課題と対応策を考える機会として、ぜひご参加ください。

テーマ:事故は構造で防ぐ　転倒・転落/胃管挿入事例から学ぶ再発防止の実践
開催日:2026 年 9 月 10 日(木)13:30～16:30
対象者:日本看護協会会員(入会見込者も含む)※参加費無料
申込期限:2026 年 9 月 4 日(金)
募集定員:450 名　※定員となり次第締切。
(本研修では資料配布はございませんので、あらかじめご了承ください)
お申込み URL:　https://tayori.com/f/jna202609/

お問い合わせ先:公益社団法人　日本看護協会　管理部業務1課　E-mail:baiseki@nurse.or.jp　TEL:03-5778-8824

他団体からのお知らせ

第16回看護経済・政策研究学会学術集会のご案内

日時:2026 年 11 月 21 日(土)10:00～17:00
会場:愛知県看護協会、当日オンライン配信(Zoom ウェビナー)、オンデマンド配信あり
テーマ:「看護の価値を可視化する―日々のデータの意味づけと評価・活用
参加費:会員 4,000 円、非会員 5,000 円、学部学生 1,000 円
※日本医療・病院管理学会、日本看護管理学会の会員の皆さま 4,000 円

お問い合わせ:第 16 回看護経済・政策研究学会学術集会事務局　mail:jsnep.16@gmail.com

①「食べる」と「誤嚥性肺炎予防」のための口腔ケア研修会　②中途採用人材の育成　6 つのコツ研修会

日時・開催方法:①令和 8 年 9 月 3 日(木)オンライン　②令和 8 年 9 月 8 日(火)オンライン
　いずれも 13:30～16:00(16:00～16:30 は退出可の質疑応答時間)
申込締切:①8 月 26 日(水)　②8 月 31 日(月)
参 加 費:長崎県社会福祉協議会会員価格 4,500 円　非会員価格 15,000 円
そ の 他:①の研修会は各基準・省令等で義務、もしくは実施が望ましい取り組みとされている研修です。また、主任介護支援専門員更新研修における「法定外研修」に該当します。
【お問い合せ先・詳細・申込】 長崎県社会福祉協議会　研修システム　長崎まなびステーション
https://www.shakyo-kensyu.jp/nagasaki/

医療事故情報収集等事業
医療安全情報
2026年7月 No.236

パニック値の連絡を受けた後の対応漏れ

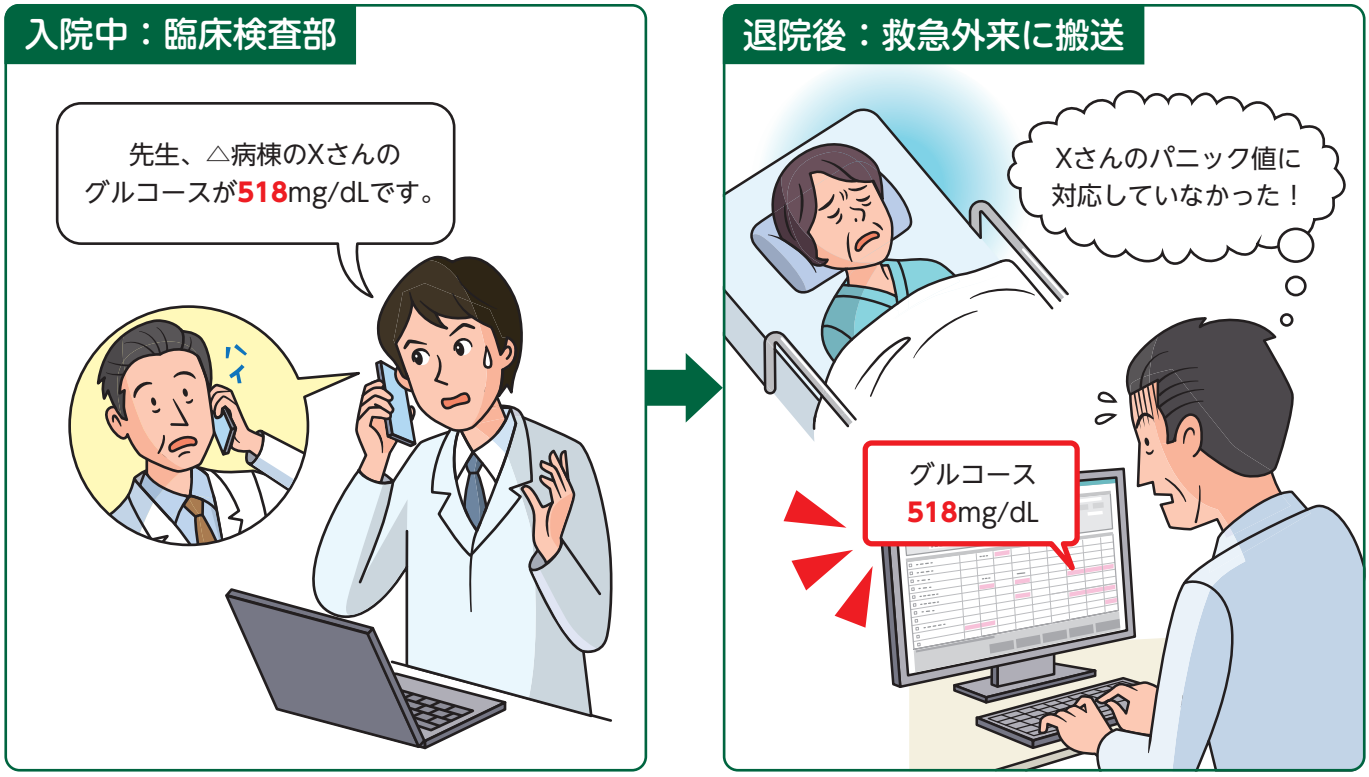
医師は血液検査のパニック値の連絡を受けたが、対応していなかった事例が報告されています。

2023年1月1日～2026年5月31日に6件の事例が報告されています。この情報は第83回報告書「分析テーマ」で取り上げた内容をもとに作成しました。

◆パニック値とは、「生命が危ぶまれるほど危険な状態にあることを示唆する異常値」とされています。

パニック値の連絡を受けた医師は、速やかに患者の状態を判断し、対応を検討する必要があります。

事例のイメージ



パニック値の連絡を受けた後の対応漏れ

事例1

患者は、肺がんに対する化学療法の目的で入院した。患者は糖尿病であり、入院当日の血液検査でグルコースが518mg/dLであった。パニック値であったため、臨床検査技師は主治医に検査値を電話で連絡した。しかし、主治医は対応していなかった。看護師は、血液検査の結果を見ていなかった。薬剤師は、グルコースが高値であることに気付いたが、パニック値であるとは思わなかった。翌日、予定通り化学療法を行い、患者は3日で退院した。退院から3日後、自宅で倒れていた患者を家族が発見し、救急搬送となった。検査の結果、高浸透圧高血糖状態と診断され、治療を開始した。その後、前回入院時のグルコースのパニック値に対応していなかったことに気付いた。

事例2

慢性腎臓病の患者が、外来受診の1週間前に血液検査のために来院した際、クレアチニンが9.5mg/dLであった。臨床検査技師は、外来主治医Aにパニック値であることを電話で連絡した。しかし、外来主治医Aは外来診療が忙しく、対応していなかった。血液検査から4日後、患者の意識が混濁していると家族より電話があり、医師Bが検査結果を確認したところ、クレアチニンのパニック値に対応していないことに気付いた。入院後、腎不全の治療を開始した。

事例が発生した医療機関の取り組み

●臨床検査技師が医師にパニック値の連絡を行う際、数値だけでなく、パニック値であることを伝え、認識を促す。

●パニック値の連絡を受けた医師は、速やかに患者の状態を判断し、対応を検討する。また、その内容を診療録に記載する。

●パニック値の連絡後に医師が対応したかを確認する仕組みを院内で検討する。

上記は一例です。自施設に合った取り組みを検討してください。

医療事故調査・支援センターより、医療事故の再発防止に向けた提言第20号「血液検査パニック値に係る死亡事例の分析」（2024年12月）が公表されています。
https://www.medsafe.or.jp/teigen/teigen20.pdf

※この医療安全情報は、医療事故情報収集等事業（厚生労働省補助事業）において収集された事例をもとに、本事業の一環として総合評価部会委員の意見に基づき、医療事故の発生予防、再発防止のために作成されたものです。本事業の趣旨等の詳細については、本事業ホームページをご覧ください。 https://www.med-safe.jp/
※この情報の作成にあたり、作成時における正確性については万全を期しておりますが、その内容を将来にわたり保証するものではありません。
※この情報は、医療従事者の裁量を制限したり、医療従事者に義務や責任を課す目的で作成されたものではありません。

公益財団法人 日本医療機能評価機構　医療事故防止事業部
〒101-0061　東京都千代田区神田三崎町1-4-17　東洋ビル
電話：03-5217-0252（直通）
https://www.med-safe.jp/

トップページ　No.236

サンリオキャラクターパーク ハーモニーランド 特定団体様専用 福利厚生企画

長崎県看護協会の皆様へ

期間限定 特別優待キャンペーン 事前チケット案内

キャンペーン期間

2026年7月17日(金)▶9月30日(水)まで

券種
デイパスポートチケット（入園+アトラクション利用）
当日窓口料金
3,600円(税込)～4,200円(税込)（4歳以上共通）
特別料金
当日窓口料金より 1,100円OFF

★ご利用方法★

下記に記載されておりますチケット購入のご案内にそって事前チケットをご購入ください。

- 購入された電子チケット（二次元コード）は、指定した日付のみでご利用可能です。
  ※閉園の１時間前まで入園可能です。
- ご来園当日は、電子チケット（二次元コード）をご準備の上、改札にお越しください。

※こちらのチラシは優待券ではございません。

当日窓口での購入はできません。

※ ハーモニーランドのイベント等に関する情報は、こちらでご確認ください。

最新のイベント情報もチェック！

★電子チケット購入の流れ★

1. 右記の専用二次元コードをスマホカメラで読み取り
2. チケット販売ページが表示されます
3. ご来園日を選択 ※60日前から選択可能です。
4. 購入枚数（４歳以上、上限5枚まで）を選択
5. 購入者の情報を入力
6. 決済→購入完了

日付指定の対象期間

2026年7月17日(金)
▼
9月30日(水)まで

★チケットの表示方法★

購入後に届いたメールから二次元コードを表示、または購入完了画面から二次元コードを表示

「二次元コードが届かない場合はこちら」などアソビューにログインいただき、マイページ内の「予約管理」より確認・表示いただけます。

★お困りの場合はこちら★

ログインができない場合は左記をご案内いただく形がスムーズです。チャットボットに必要事項を入力するとご案内できる仕組みになっております。
もちろんお電話やメール等でのお客様サポートも可能です。

● ハーモニーランドからのお願い ●
園外からお持ち込みになられました飲食物のお食事場所は「フレンドリーホール」「ピクニックガーデン」をご利用ください。
※園内飲食施設へのお持ち込みはご遠慮いただいております。

本ちらしに関するお問い合わせ
ハーモニーランド営業課
tel.0977-73-1155
（営業時間内）

Harmonyland
日出I.Cから約2分！
大分県速見郡日出町大字藤原5933
（国道10号線沿）

© 2026 SANRIO CO., LTD.

※本企画、および期間中のイベント内容については、都合により一部変更・中止する場合がございます。ご利用時はハーモニーランドホームページにて 事前にご確認ください。